
Casa da Memória Judaica da Raia Sabugalense

について

サブガル (Sabugal) 国境のカーサ・ダ・メモリア・ジュダイカ (Casa da Memória Judaica) (ユダヤ人記念館)、サブカル

ラルゴ・ド・カステロ・ド・サブガル (Largo do Castelo do Sabugal) (サブガル城の広場) に位置するユダヤ人記念館は、かつてのカーサ・ド・カステロ (Casa do Castelo) (城の家) の建物を占めています。2階建ての説明パネルでは、この国境地域と15世紀から18世紀のユダヤ人および隠れユダヤ教徒との関係を示しています。

15世紀にこの地域でユダヤ人の家族が滞在・居住したことを証言するこの家は、1492年にスペインから追放された後、このポルトガルの自治体に定住したユダヤ人の気質を明らかにしています。

考古学的な展示作品の中で特に注目すべきは、宗教的な道具、特にトーラーの巻物が保管されていたヘジャル (Hejal) (アロン・コデシュ) として使用された可能性のある食器棚です。

これは、1703年に審問官によって尋問を受けた地元民であるジョアン・ロペシュ・ヌネシュ (João Lopes Nunes) によって証言されました。

また、1階では、2018年にポルトガル博物館学協会からアウトリーチ映画賞を受賞したサブガルのユダヤ人コミュニティの存在と生活についてのドキュメンタリーを見ることができます。

問い合わせ先

Largo do Castelo, 6320-365 Sabugal

電話 : +351 271 751 040

Eメール: geral@cm-sabugal.pt

ウェブサイト : <https://www.cm-sabugal.pt/camara-municipal/equipamentos/culturais/casa-da-memoria-judaica-da-raia-sabugalense/>

バリアフリー案内